

		No	1	
		施策CD	1-1-2	
施策名	2. まちづくりへの町民参加	施策担当課	協働推進課	
施策を構成する個別事業	地域活動の促進			
外部評価 (優良／良好／適正／改善の必要あり／抜本的な見直し)				
適正 (3.10点)				
観点別判定	必要性	有効性	効率性	方向性
	3.40	3.20	2.80	3.00
外部委員コメント	<p>・協働のまちづくりを推進するため、町民主導の地域活動を支援する必要性は認められますが、現行制度の活用が図られていない実態があります。まちづくりに多くの町民が関わるという観点で現行制度の見直しをされるようご尽力願います。</p> <p>・補助事業のPR等を行い、目標達成に努めて下さい。</p> <p>・様々な町の事業や行事に参加する団体にその都度補助金の制度を紹介をして活動が広められるようにしたらどうか。</p> <p>・SDGsパートナーシップ登録制度で登録団体の今後の取組みについて充実するように支援されたい。</p> <p>・登録団体の活動が見える方向、それぞれにかかわりが出る様に上手く展開していければと思います。</p>			
担当課による評価後の方向性	<p>住民活動団体の育成強化と団体相互の更なる連携に向け、各種団体の一円融合を図る仕組みを構築し、横のつながりからサステナブルな取り組みにつなげるとともに、新たな団体の育成を促進していきます。また、各種団体が活用しやすい助成事業として見直しを行い、様々な機会をつうじて利用促進を図ってまいります。</p> <p>また、引き続き、おいまちSDGsパートナーの登録促進を図るとともにホームページ等を活用しそれぞれの活動内容を分かり易く周知してまいります。また、SDGsパートナーと町内企業、更には地域活動団体とが交流できる場を確保し、それぞれの活動内容について情報共有の場を創設することで、活動や事業の連携を促進し、協働の取り組みを進めてまいります。</p>			

		No	2	
		施策CD	1-1-4	
施策名	4. 自治活動	施策担当課	協働推進課	
施策を構成する個別事業	自治活動の支援			
	自治活動拠点の整備支援			
外部評価 (優良／良好／適正／改善の必要あり／抜本的な見直し)				
適正（3.45点）				
観点別判定	必要性	有効性	効率性	方向性
	3.60	3.60	3.20	3.40
外部委員コメント	<p>・自治会の加入率は低下傾向にありますが、地域のコミュニティづくり、地域の活性化のために自治会の存在は欠かせません。また、自治会活動を通じて、まちづくりを町民が主体的に行うことにつながっています。今後とも自治活動の支援に努めて下さい。</p> <p>・自治会加入率の低下とともに自治会役員不足が問題である。自治会と連携し、自治会負担の軽減等を協議してください。</p> <p>・各自治会の地域巡回をこれからも続け、現場の状況を見て施策につなげてもらいたい。</p> <p>・住民の近隣とのつきあい方は古くから住んでいる方と新規住民とでは大きな違いがある。地域のつながりを保つには、どのようなことが必要か地域のつながりのあり方を含めて検討する必要がある。自治会集会施設等の整備支援やコミュニティ助成事業により活動基盤の充実が図られている。</p> <p>・自治会加入率は低下傾向であり活動の有り方、町と自治会との関わりなど負担なく進められると良い。自治会役員のなり手がいなくなるのは目に見えている（極端な言い方ですが）。魅力ある活動の模索が課題ですが。</p>			
担当課による評価後の方向性	<p>自治会活動では、自治会加入率の低下とともに自治会役員のなり手不足が深刻な課題であるとともに、その課題は各自治会により異なるため、これまでの支援事業等を継続するとともに、各自治会の実情に合わせた対策や活動が模索できるよう自治会との連携により、魅力ある自治体活動の創出につなげてまいります。</p> <p>また、自治会役員の負担軽減に向け、広報のポスティングや自治会DXの導入に向け検討を進めてまいります。</p>			

施策名	29. 地域公共交通	No	3
		施策CD	4-8-29
		施策担当課	企画財政課
			都市整備課

施策を構成する個別事業	持続可能な公共交通ネットワークの形成	
	公共交通の利便性向上と利用促進	

外部評価 (優良／良好／適正／改善の必要あり／抜本的な見直し)				
------------------------------------	--	--	--	--

良好（3.80点）				
-----------	--	--	--	--

観点別判定	必要性	有効性	効率性	方向性
	4.20	3.80	3.60	3.60

外部委員 コメント	<p>・引き続き町民ニーズを把握し、「大井町地域公共交通会議」を中心に地域の関係者と協議し、町の実情に即した持続可能な公共交通ネットワークの形成に努めてください。また、誰もが公共交通を利用しやすい環境づくりもより一層進めてください。</p> <p>・町民（利用者）を集約して利便性の向上により利用促進に努めて下さい。</p> <p>・様々な方策を考えながら継続を第一に取り組んでほしい。</p> <p>・生活交通として利用している方の利便性を高める取組みがされている。作成した公共交通マップがあらゆる方に利用される様、内容検討されたい。</p> <p>・利用実態に合った見直しは毎年度、定期的に継続して行ってください。</p>
--------------	---

担当課による 評価後の 方向性	<p>・引き続き、大井町地域公共交通会議において、運行状況等の共有、課題の整理・検討を行い、定期的な運行の見直しを図ってまいります。</p> <p>・町民等から公共交通に対しての意見聴取を広く行い、誰もが利用しやすい公共交通となるよう、現状の振り返りとあわせて公共交通計画の更新を行います。</p>
-----------------------	---

		No	4	
		施策CD	2-6-17	
施策名	17. 高齢者福祉	施策担当課	福祉課	
施策を構成する個別事業	高齢者の社会参加への支援			
	地域支援事業の推進			
	介護保険の適正な運営			
外部評価 (優良／良好／適正／改善の必要あり／抜本的な見直し)				
良好 (3.70点)				
観点別判定	必要性	有効性	効率性	方向性
	4.00	3.60	3.40	3.80
外部委員 コメント	<p>・介護保険の要支援・要介護認定率が県内でも低いことは大いに評価されます。引き続き高齢者が安心して自立した生活を送れるよう、地域包括ケアシステムの充実や介護サービスの提供に努めてください。</p> <p>・要支援・要介護認定率が微増しているので町民の意識改革を行い自立支援や重度化防止に取り組んで下さい。</p> <p>・高齢者の方には外へ出て活動したいという思いのある方も大勢いると思います。クラブ等で相談を受けた時にていねいに相談に応じ活動が推進されるように支援して頂きたい。</p> <p>・元気な高齢者を活用する事業を設けたらどうだろうか。</p> <p>・継続して取り組んで下さい。今後、更に対象になる高齢者が増えていくため、積極的に参加する人は単発に終わらないよう引きこもっている人をいかに引っ張り出して関わらせるか試行錯誤して下さい。</p>			
担当課による 評価後の 方向性	<p>町では、介護予防のためにリスクの高い方を早期に把握する仕組みとして、75歳～84歳の方に基本チェックリストを送付しています。該当の方には看護師が訪問し、介護予防事業等への案内を行っています。また、地域包括支援センターへ相談があった際は、町事業の案内や訪問行など個別対応を行っています。さらに、「おい！元気会運営サポーター育成事業」を行っています。これは、サポーターが自らの介護予防も含め地域での「おい！元気会」で運営できるよう実施しています。引き続き、自立支援の取り組みを周知し、高齢者がいくつになっても社会参加でき、生きがいをもって活動できるよう、介護保険の適正な運営と地域支援事業を推進して行きます。</p>			

		No	5	
		施策CD	3-7-21	
施策名	2 1 . 地域防災対策	施策担当課	防災安全課 福祉課	
施策を構成する個別事業	地域防災計画の推進	災害備蓄品の充実と防災資機材倉庫の整備		
	地域防災体制の充実	要配慮者支援体制の整備		
	防災意識の高揚			
外部評価 (優良／良好／適正／改善の必要あり／抜本的な見直し)				
良好 (3.50点)				
観点別判定	必要性	有効性	効率性	方向性
	3.80	3.80	3.00	3.40
外部委員 コメント	<p>・ 防災出前講座や自主防災組織リーダー等研修会の実施など、日頃から町民の防災意識の高揚に努められていることは大いに評価されます。総合防災訓練においても、いざというときに役に立つ実効性のある訓練となることを望みます。</p> <p>・ 最近の災害は想定を越える大災害が発生しているため、住民の意識改革が必要である。そのためにも災害ボランティアの登録促進や急傾斜地対策や施設整備に努めて下さい。</p> <p>・ 大切な分野なので予算の残のないようかつムダのないように執行して頂きたい。</p> <p>・ 出前講座や防災講演会に多数の参加者があるのは、防災への関心の高さを感じる。今後も実践的な行動に結びつく研修をお願いします。</p> <p>・ 継続して取り組んで下さい。</p>			
担当課による 評価後の 方向性	<p>大井町の地域防災対策は「大井町地域防災計画」を中心に、諸計画や各種防災マニュアルに則って行われています。そのため、各地で災害が発生する都度、その教訓を収集し、計画やマニュアルに反映するための調査・研究を引き続き進めてまいります。</p> <p>また、これらの計画をより実効性のあるものとするために、具体的な訓練を取り入れるとともに、ハード面（物理的な設備）においては、未然の処置対策を行うことで減災を図ります。</p> <p>併せて、町民の方々の防災意識の高揚につながるよう、出前講座や研修会、講演会に至るまで、これからも積極的に実施してまいります。</p>			

		No	6	
		施策CD	5-10-35	
施策名	3 5. 農業	施策担当課	地域振興課	
施策を構成する個別事業	農業生産基盤の整備	都市と農村交流による農業の活性化		
	農業の多様な担い手の育成・確保と農地利用の活性化	6次産業化、商工業との連携による農業の活性化		
	有害鳥獣による農作物被害の抑止			
外部評価 (優良／良好／適正／改善の必要あり／抜本的な見直し)				
適正（3.30点）				
観点別判定	必要性	有効性	効率性	方向性
	3.20	3.40	3.20	3.40
外部委員 コメント	<p>・耕作放棄地の増加など農業を取り巻く環境が年々厳しくなる中で、空き家を活用した事業や有害鳥獣対策など様々な事業に取り組んでいることは評価されます。今後も農業関係団体等と連携して事業展開されることを期待します。</p> <p>・農業者の高齢化等による荒廃農地の増加が進んでいるために担い手育成や農地の利活用を行うため事業の見直しや関係機関との連携に取り組んで下さい。</p> <p>・農業（1次産業）が衰退しないよう、現状維持を目標に事業にとりくんでもらいたい。後継者不足の折、大変ですがぜひ前向きな事業となってほしい。</p> <p>・農業従事者の高齢化している現状を踏まえ、作業が簡略化する様に基盤整備をもっと進めて下さい。</p> <p>・鳥獣対策の強化を更に進めていってください。安心して散歩できるまちづくりを。</p>			
担当課による 評価後の 方向性	<p>農業における「高齢化」、「担い手不足」による1次産業の衰退リスクについては、大変重要な問題と受け止めております。</p> <p>農業の持続性を確保するため、これまでに町が進めてきた「農ある暮らし」の推進を図るとともに、若手就農者の確保、育成支援、さらには、農地の集積・集約化にむけた体制・基盤整備を進め、農業が魅力ある産業として成立する環境づくりを強化して参りたいと考えております。また、有害鳥獣対策の強化により、農作物被害の軽減を図りながら、主管課や関係機関とも連携して安心して暮らせる町づくりを推進して参ります。</p>			

		No	7	
		施策CD	2-5-14	
施策名	14. 健康づくり	施策担当課	子育て健康課	
施策を構成する個別事業	健康づくりの推進			
	生活習慣病予防の強化			
外部評価 (優良／良好／適正／改善の必要あり／抜本的な見直し)				
適正 (3.20点)				
観点別判定	必要性	有効性	効率性	方向性
	3.60	3.20	3.00	3.00
外部委員 コメント	<div>・ 各種事業を展開されていますが、その事業効果が直接的ではないにしろ、医療費の抑制と健康寿命の延伸につながっているのかなと思います。その効果測定のために、医療費の抑制と健康寿命関連のものが数値化できると分かりやすいのかなと思いました。</div> <div>・ 健康寿命を延ばすために各種健診の受診率の向上を図り病気の早期発見、重症化防止に努めて下さい。</div> <div>・ 予防的な事業が本町の健康寿命の伸びにつながっていると思います。多くの方が参加できる活動にも力を注いでください。施設利用のピーアールをされたらどうか。（強化月間や強化日の設定等）</div> <div>・ 未病センターを活用した健康づくりの内容が住民にわかりにくいのではないかな。</div> <div>・ 健康でいられることは永遠のテーマであり、誰もが楽しく参加しやすい活動を展開してください。</div>			
担当課による 評価後の 方向性	<div>・ 各種健康づくり事業の分かりやすい評価指標として、医療費抑制等の数値化について研究させていただきます。</div> <div>・ 各種健診の受診率の向上を図り、病気の早期発見、重症化防止に努めてまいります。</div> <div>・ 各種健康づくり事業の参加者増に向け、周知方法等について研究、実践してまいります。</div> <div>・ 未病センターの利用者増に向け、周知方法等について研究、実践してまいります。その際は、未病センターの強化月間や強化日の設定についても検討させていただきます。</div>			

		No	8	
		施策CD	6-12-40	
施策名	40. 情報化の推進	施策担当課	企画財政課	
			町民課	
施策を構成する個別事業	情報セキュリティの確保			
	マイナンバー制度の活用			
	デジタル化の進展に伴う行政サービスの向上			
外部評価 (優良／良好／適正／改善の必要あり／抜本的な見直し)				
良好 (3.90点)				
観点別判定	必要性	有効性	効率性	方向性
	4.00	4.00	3.80	3.80
外部委員 コメント	<div>・引き続き、行政手続きのオンライン化の拡充と「外部デジタル人材シェアリング事業」の活用を進めて、住民サービスの向上に努めてください。</div> <div>・セキュリティレベルの向上に努めて下さい。</div> <div>・デジタルはどんどん進めていく必要が出てくると思います。お金はかかりますが、安全性と利便性を担保して進めてください。</div> <div>・問題ありません。</div>			
担当課による 評価後の 方向性	<div>・外部人材の専門的知見も積極的に活用し、住民サービスの更なる向上に努めてまいります。</div> <div>・国の動向も注視しつつ、巧妙化する脅威に対し、職員の対応力強化を図り、安全な環境の維持に努めます。</div> <div>・費用対効果も十分に考慮しつつ、デジタル化を推進し、住民の皆様が利便性を実感できる、質の高い行政サービスの提供に今後も努めてまいります。</div>			

		No	9	
		施策CD	2-6-19	
施策名	19. 社会保障	施策担当課	町民課	
			地域振興課、福祉課	
施策を構成する個別事業	国民健康保険の適正な運営			
	勤労者への支援			
	町営住宅の適切な運営			
外部評価 (優良／良好／適正／改善の必要あり／抜本的な見直し)				
適正 (3.40点)				
観点別判定	必要性	有効性	効率性	方向性
	3.80	3.40	3.00	3.40
外部委員コメント	<div>・徴収対策の強化が高い収納率に表れています。滞納整理はご苦労が多いかと思いますが、引き続きご尽力をお願いします。</div> <div>・今後も国民健康保険税の収納率の向上に努めて下さい。町営住宅については、入居の要件緩和等を行い、100%入居に努めて下さい。</div> <div>・徴収業務はたいへんでしょうが、ていねいに続けてほしいと思います。</div> <div>・特にありません。</div>			
担当課による評価後の方向性	<div>・国民健康保険税については、税負担の公平性と必要な財源確保に向け、引き続き徴収対策の強化を図り、収納率の向上に努めていきます。</div> <div>・町営住宅については、入居率100%を目標に募集していくとともに、今後も施設の適正な管理に努めていきます。</div>			